

志賀原子力発電所 1号機の立入調査の実施結果について

志賀原子力発電所に対し、下記のとおり立入調査を実施した。

記

1 日時：平成15年9月25日（木）午後4時30分～午後6時10分

2 調査者等：5名

（調査者）石川県（2名）、志賀町（2名）、富来町（1名）

3 調査内容

本日、北陸電力志賀原子力発電所 1号機の定期検査において、原子炉压力容器下部から冷却水が漏れいし、作業員2名にかかる事象が発生した。

この件に関して、以下の3点について、その作業工程や管理等の状況を確認するため立入調査を実施した。

・実施した調査内容

作業場所の現場確認

作業の実施状況（作業計画、作業手順、漏水の処理方法等）の確認

作業員等への被ばく管理実施状況の確認

4 立入調査結果及び今後の対応

記録確認を行った結果、スキマサージタンク水位計により漏洩量及び漏洩が止まっていることを確認した。

今回、原子炉格納容器内の事象とは言え、原子炉压力容器から冷却水が漏れいするという重大な事象であることから、原因、今後の対応策について報告するよう北陸電力に求めることとした。

平成15年9月25日
原子力安全対策室
(直通)076(225)
1465